

「熊本県フットボールセンター建設プロジェクト情報交換会」

第2回：施設計画の考え方について

開催ご案内

熊本県サッカー協会（KFA）では、2015年より「熊本県フットボールセンター」建設構想に着手し、2022年夏開業に向けて、現在計画を進めています。第2回は「施設計画」がテーマです。今回のプロジェクトには、KFAだけでなく、多くの企業・スタッフに関わって頂いています。施設計画を考える際に、様々な観点からより良い施設となるよう、検討・提案を繰り返してきました。これまでの準備や、目指す未来の風景について、進行中の現在地から見えることをみなさんと共有する時間をつくり、今後良いサッカー環境づくりを目指されている多くの方の参考になればと考えています。

主催 一般社団法人熊本県サッカー協会／株式会社熊本フットボールセンター
共催 東亜道路工業株式会社／アイリスオーヤマ株式会社／TASS 建築研究所
日時 10月29日（金）18時00分～19時00分 *15分程度延長あり
申込締切 10月27日（水）
内容 熊本県フットボールセンターを事例に、下記について各担当者より説明し、質疑応答を行います

①事業概要（施設、スキーム、計画、建設費、維持管理費等）

KFA 事務局長・KFC 代表取締役：松下涼太（10分）

②建設計画概要（スケジュールと進捗、進め方、工事区分、他）

KFA：松下涼太（またはAS：坂口淳）（5分）

③グラウンド（路盤整備、人工芝、照明、ネット、他）

東亜道路工業株式会社・アイリスオーヤマ株式会社：東亜道路工業 榎野誠（15分）

③建築（クラブハウス、保育園、他）

熊本大学大学院先端科学研究部 教授：田中智之（15分）

④Q&A（15分）

対象 施設整備に関心のあるすべての方（地域・都道府県・市区町村サッカー協会、自治体、クラブ、学校 関係者など）

参加費 無料（オンライン会議システムを利用上の通信費用などは自己負担）

定員 100名（定員になり次第、受付終了）

使用ツール オンライン会議システム「Zoom」

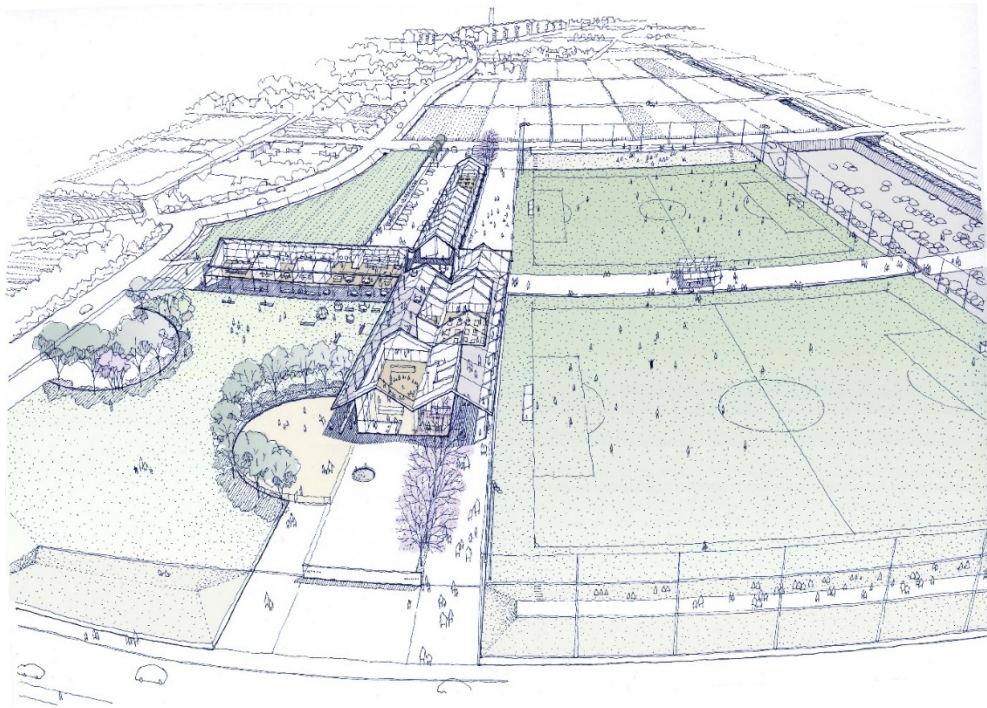
参加申込 参加規約に同意の上、下記 URL また右コードより参加者情報を入力し申し込みください。

URL <https://forms.gle/1iSrKywwG1YZ83aB7>

申し込みいただいたメールアドレスへオンライン会議システム（ZOOM）のご案内をいたします。



参考資料（施設完成イメージ／Perspective drawing by Tomoyuki TANAKA）



「スピーカー紹介」

熊本大学大学院先端科学研究部 教授

田中智之：

1971年埼玉県生まれ。早稲田大学理工学部建築学科卒業。同大学院修了。博士（建築学）。2006年TASS建築研究所を共同設立。現在、熊本大学大学院教授。建築だけでなくまちづくりにも参画（熊本駅周辺地域、熊本市桜町・花畑周辺地区、益城町の復興）、また「タナパー」と呼ばれる独自のドローイング作品も多数（2016年「土木展」出展、2018年熊本市現代美術館にて個展）。受賞に日本建築学会作品選奨、グッドデザイン金賞など。著書に「建築の森・熊本を歩く」「階段空間の解体新書」「超建築パス 遠近法を自在に操る26の手描き術」など。

東亜道路工業株式会社：【問合せ先】建設事業本部 企画開発部長 新田浩 TEL：03-3405-1813
東亜道路工業は、60年を超えてスポーツ施設分野の施工に携わってきました。選手が最大限の力を発揮できるようなグラウンドの基盤舗装、さらには人工芝や天然芝など施設環境の整備を手がけてきました。サッカー界の発展や全てのサッカーを楽しむ選手のために、長年培ってきたノウハウを提供させていただきます。多く子どもたちがスポーツの楽しさ・魅力を実感でき、地域コミュニティの場が日本中に増えることに貢献していきたいと考えています。

アイリスオーヤマ株式会社：【問合せ先】BtoB事業グループ スポーツ施設事業部 TEL：03-5843-7747
アイリスオーヤマは、2010年より法人向けLED照明事業に参入し、新商品開発力とメーカーベンダー（製造業と卸業の融合形態）による広範囲の販売ネットワークを活かして国内シェアを獲得してきました。近年は、LED照明に加えて人工芝、スタジアムチェア等のスポーツ施設向けの製品ラインアップを強化しています。サッカー界のプレー環境の改善に力を尽くし、未来を担う子どもたちが心身ともに健やかに成長できるように貢献していきたいと考えています。